

## 顛末書

名 称	第3回中野市豊田地域小学校統合準備委員会
日 時	平成29年9月21日（木）午後6時30分～午後7時45分
会 場	豊田文化センター1階ホール
出席者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席委員22名 池田幹男、外谷博美、原田孝男、伊藤茂、小林日出夫、西野和之、中島源、荒井善博、依田隆生、大塚永利子、原幸子、高木元治、小林真美子、中島秀子、金子顕智、城本早月、坪根しげみ、竹腰光司、市村一彦、小橋洋介、角間史康、高野美香</li> <li>・事務局 小林学校教育課長、阿藤学校教育係長、鈴木学校教育係長、久保施設係長、田中副主幹、佐々木主任技師、清野指導主事</li> </ul>
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委員長あいさつ</li> <li>3 会議事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 総務部会の報告について</li> <li>(2) 通学・安全部会の報告について</li> <li>(3) 地域・PTA部会の報告について</li> <li>(4) 教育部会の報告について →(1)～(4)について各部会長から報告し、確認した。</li> <li>(5) 今後のスケジュール等について</li> </ol> </li> <li>4 その他</li> <li>5 閉会</li> </ol>
主な質問・意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●配置図、平面図ともに、前進した内容と考える。中学校の教諭ほか、統合する小学校の教諭に、配置、平面とも意見を聴く機会は今後もあるか。また、図面の配布はしてくれるか。 →基本設計に入ると意見は聴取していく。現在のところ、まだ公表はできない。公にできるのが、11月上旬の議会説明後になる。ただし、学校には、お渡ししたい。検討をしてもらってよいと考える。</li> <li>●配置図で、昇降口の位置は、アクセスが悪いと感じる。サブグラウンドがあるが、高低差等もある。外構工事もしっかり進めていくべきである。</li> <li>●配置図では、放課後の居場所がない。今後、設けていくか。 →放課後の居場所は、現在、アンケート調査等で子育て課が検討している。その考え方を基に、連携・調整を図っていく予定である。</li> <li>●毛の川の児童は、永田小までいくか、それとも穴田方面にいくか。 →どちらに向かうのが児童にとってよいか。今後、詳細を詰めていく。</li> <li>●穴田に向かって歩く方がよいと思う。ただし、その道路には、街灯がない。危険だと感じる。</li> <li>●穴田に向かうと毛の川の児童はバスだが、穴田の児童はバスに乗らず徒歩となる。その辺のバランスも考慮している点はある。</li> <li>●バス通学し、学校から一定の場所で、降車後、徒歩で通学することも選択肢の一つと思う。</li> <li>●中学校PTA組織との関連は議論したか。 →新小学校のPTA組織という視点で議論をしてきた。中学校PTAとの関連は、基本的にないと考えている。それぞれに、PTA組織は、必要と考えた結果である。</li> <li>●「どんな学校にするか」ではなく、「どんな児童を育てるか」という視点で調整検討して、グラウンドデザインを作っていくしてほしい。</li> <li>●どんな学校になっていくか。住民からなかなか見えづらいとの声も聞く。積極的な情報公開をお願いしたい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中学校の生徒に影響がないように工事等は進むのか。 →スケジュールリングをしっかりと、生徒の学習環境を最優先して影響を最小に抑えるよう努力しながら進める。</li> <li>●既存の中学校の設備（配管）はぜひ改修が必要である。</li> </ul>
<p>今回のまとめと次回の検討事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●校名は『中野市立豊田小学校（とよた しょうがつこう）』とした。</li> <li>●通学方法について <ul style="list-style-type: none"> <li>【豊井小学校区（大字上今井、大字豊津、大字穴田）】 上今井交差点より南側に居住する児童はスクールバス（公共交通含む。）による通学、北側に居住する児童は徒歩通学とする。乗降するバス停は、上今井交差点下及び道光寺入口付近とする。</li> <li>【永田小学校区（大字穴田、大字永江）】 スクールバス（公共交通含む。）による通学とする。ただし、穴田区の児童は徒歩通学とする。乗降するバス停は、永田小学校及び毛の川橋付近とする。</li> </ul> </li> <li>※ 個別の事案は、個々に学校長と教育委員会が協議のうえ決定することとする。</li> <li>●学校施設整備については、機能面と安全面を中心に検討した結果、普通教室の不足、体育館の建設、駐車場の不足、グラウンドの狭隘、会議室・教材室・倉庫の不足、職員室・更衣室等の狭隘等の課題解消を図る。</li> <li>●PTA組織については次のスケジュール案のとおり進めていくこととした。 H29 2校 PTA 役員会（会則の確認、課題の確認、スケジュール等） H30～32 統合小学校 PTA 設立準備会（会則案等） H33 開校・PTA 設立総会</li> </ul>